

宮川右岸堤防(桜堤)の 景観に配慮した改修計画(案)について ご意見を募集します



はじめに

宮川は、流域面積 920km²、幹川流路延長 91km の三重県内最大の河川です。宮川流域は夏期を中心に豪雨をもたらす特性があるため、沿川住民は水害との闘いの歴史を積み重ねてきました。

この度、三重河川国道事務所では、流域の安全・安心な暮らしの確保のため、宮川右岸堤防(桜堤)の改修工事に着手することになりました。

宮川堤防(桜堤)改修計画(案)について、皆さまのご意見を伺いたいと思いますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



宮川堤の歴史的・景観的特長

- ◆宮川堤の改修は、流域の皆さまの愛着ある場所を残しながら整備することが望まれます。
- ・宮川堤は、江戸時代から桜の名所として有名であり、三重県の名勝に指定されています。
- ・宮川堤公園の年間利用者数は約 17 万人(推定)、花火大会の会場としても利用されています
- ・さらには、突出し堤、境楠大明神や大日権現社、伊勢神宮に関連した渡し場跡(桜の渡し、柳の渡し)や貯木池跡があるなど、文化・歴史的資源が数多くあります。



伊勢神宮奉納全国花火大会

春の宮川

宮川堤の突出し堤

- ◆宮川堤の改修は、突出し堤の治水機能、環境機能を残しながら整備することが望まれます。
- ・近世につくられた突出し堤は、洪水の流れを弱めて本堤を守る複合的な治水システムであり、現在もその機能を発揮しています。
- ・突出し堤は桜とともに伊勢神宮にまつわる歴史と文化を感じさせる重要な景観要素となっています。



棒堤(寛保2年・1742)



周防堤(元禄15年・1702)



駿河堤(貞享2年・1685)

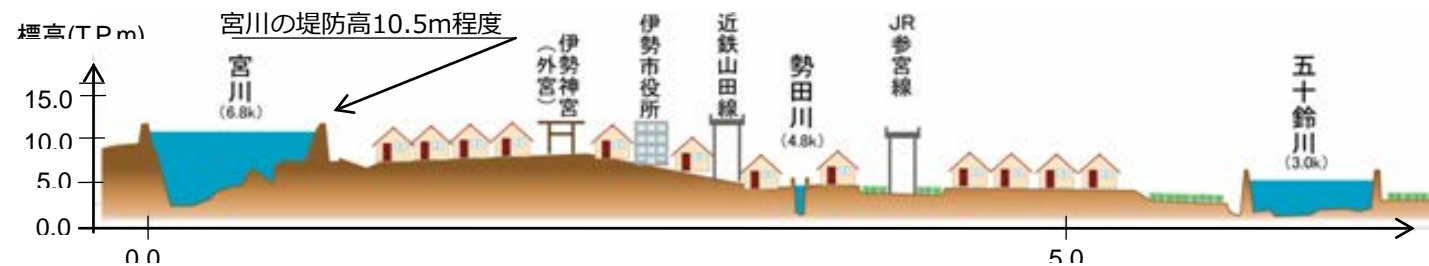
宮川堤の現状と課題

- ◆宮川流域では、昔から大雨による大きな災害が幾度も発生してきました。
- ◆近年では、平成16年9月洪水（観測開始以来最大）により、中島・大倉地区に大きな被害があったことから、床上事業を実施しましたが、まだ、河川の整備が必要な区間があります。
- ◆宮川の洪水時の水位は、伊勢市街地よりもかなり高いため、万一、堤防が壊れてしまうと、洪水が氾濫して、伊勢市駅、外宮を含めて、伊勢市全域に甚大な被害が及ぶことになります。



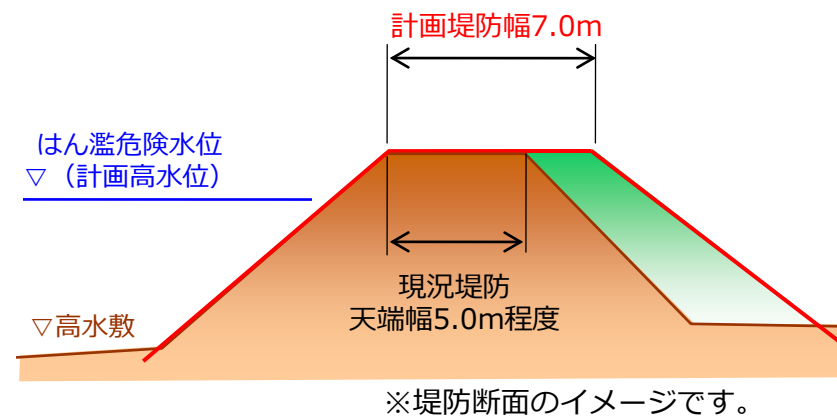
平成16年9月台風21号（宮川右岸8.0km付近）

宮川と伊勢市街地の横断イメージ



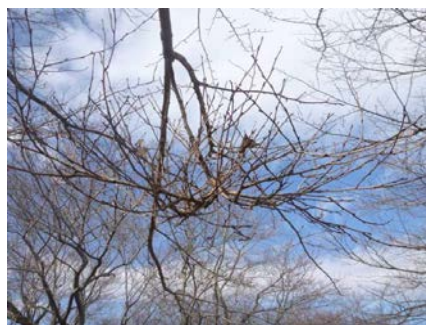
現在の宮川堤防の安全性について

- ◆宮川堤防は安全性が不足しているため、早急に堤防を強化する必要があります。
- ・現在の宮川堤防は、計画に対して堤防幅が不足しています。
- ・近年も洪水時に堤防沿いで「ガマ」が噴いたり、漏水等の災害が発生しています。



宮川堤防の桜について

堤防の桜は、堤防を強くする「いにしへの知恵」とされてきましたが、現在の宮川堤防の桜は、老齢期を迎えているので、枯死や倒伏により、堤防の弱体化を招く恐れがあります。



テング果病に感染して縮れた枝



寿命を迎え枯死した桜

近年の災害状況



漏水の発生（H16年9月洪水）



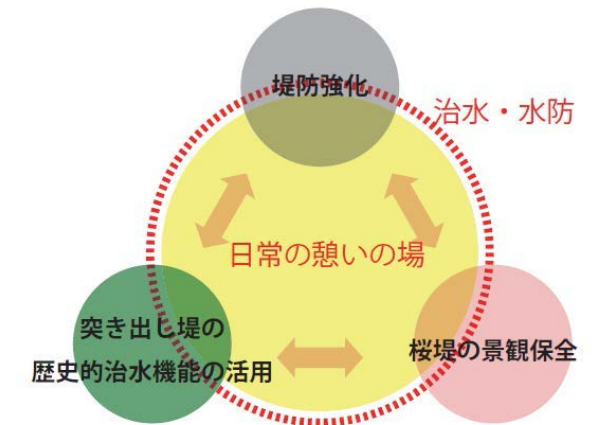
ガマの発生（H23年9月洪水）

宮川堤防改修の基本方針

宮川堤防の改修は、歴史的施設や桜の名所としての空間構造を最大限残すという視点から、宮川の多様な自然環境や地域の風土・歴史等に配慮しながら、堤防を強化する必要があります。「次回の式年遷宮を迎える頃には、見ごたえのある平成の桜堤防を！」をコンセプトに宮川堤防の改修を進めていきます。

◆宮川右岸堤防改修の基本方針

- まちづくりと一体となった堤防改修
 - ・安全な堤防を整備しながら、「桜堤防」も保全する。
 - ・周辺地域の「にぎわい・活性化」につなげる。
- 歴史的なもの、今ある良いものを大事にしていく
 - ・江戸時代から続く景観や治水機能を継承する。
- 時間の経過に伴う風景の変化を見越した堤防整備
 - ・将来の風景を見越した堤防と景観。
 - ・緩やかに桜が世代交代できる。

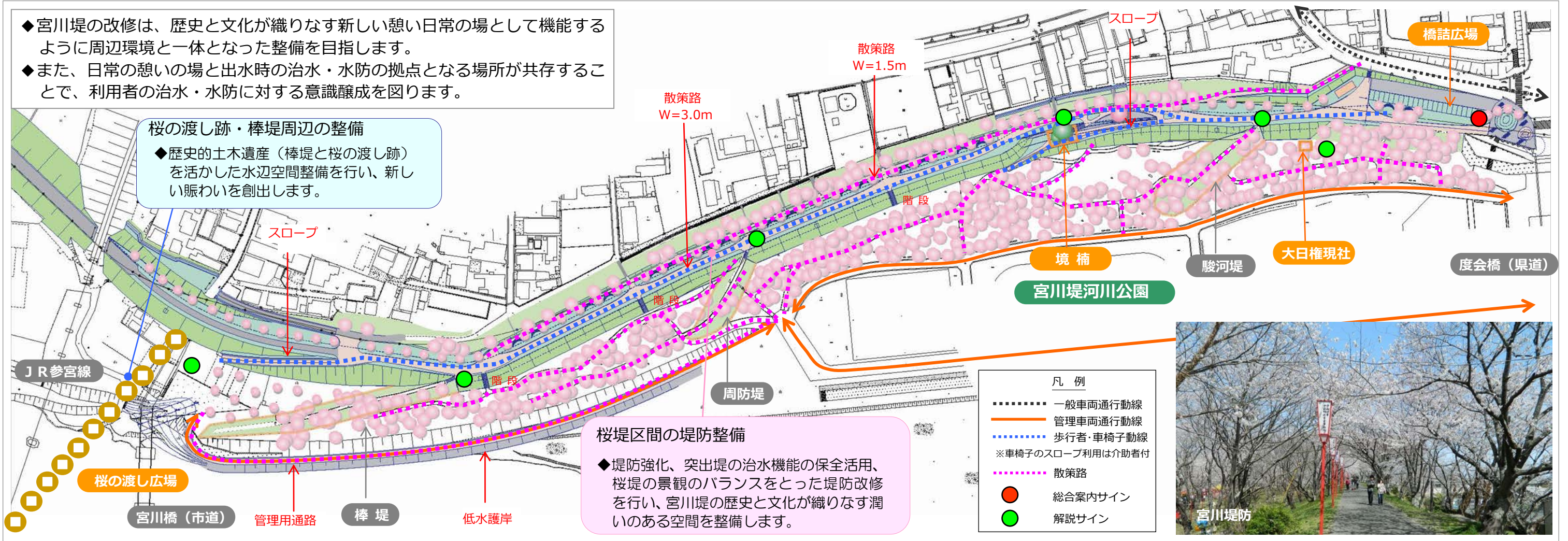


- ◆宮川堤防の改修は、宮川と参宮ルートを中心に、伊勢や宮川の歴史や景観を将来に継承し、周辺地域の「にぎわい・活性化」に発展する整備を目指します。
- ・歴史・文化資源の活用：日常散策、伊勢市の歴史めぐりや観光を楽しむ軸の整備
- ・豊かな自然環境とのふれあい：宮川親水公園、ラブリバー公園との連携
- ・参宮ルートの継承：桜の渡し（伊勢街道）、柳の渡し（伊勢本街道・熊野街道）
- ・宮川にまつわる行事の継承：花見や花火、小俣まつり、お木曳き行事
- ◆「名勝宮川堤防」、「風致地区」、「都市計画公園」の計画や土地利用規制等と計画調整を図り、景観や利用にも配慮した改修事業を進めていきます。



堤防改修計画（案） 下流（宮川橋から度会橋）

- ◆宮川堤の改修は、歴史と文化が織りなす新しい憩い日常の場として機能するように周辺環境と一体となった整備を目指します。
- ◆また、日常の憩いの場と出水時の治水・水防の拠点となる場所が共存することで、利用者の治水・水防に対する意識醸成を図ります。



桜の渡し跡・棒堤周辺の整備
 ◆歴史的土木遺産（棒堤と桜の渡し跡）を活かした水辺空間整備を行い、新しい賑わいを創出します。

桜堤区間の堤防整備
 ◆堤防強化、突出堤の治水機能の保全活用、桜堤の景観のバランスをとった堤防改修を行い、宮川堤の歴史と文化が織りなす潤いのある空間を整備します。

凡例

- 一般車両通行動線
- 管理車両通行動線
- 歩行者・車椅子動線
- ※車椅子のスロープ利用は介助者付
- 散策路
- 総合案内サイン
- 解説サイン



桜の渡し跡・棒堤周辺の整備

かつての渡し跡の水辺景観を参考に、現在の砂浜を活かし、川渡しみこしの行事や水辺の活用がしやすいように地形処理を行います。

宮川の渡し 歌川広重(かめやま美術館所蔵)

桜の渡し跡イメージスケッチ

桜堤区間の堤防整備

堤防を前腹付けして、現在の堤防を環境側帯とすることにより、桜堤の景観（桜のトンネル）を継承します。

※イメージ図

現在の桜堤: 管理用通路, 桜のトンネル

将来の桜堤(約20年後): 管理用通路, 散策路, 桜のトンネル

境桶・大日権現社付近の堤防整備

古くから信仰の対象として親しまれている境桶と大日権現社は、現在の位置に保全します。

境桶は、特殊堤断面（5分勾配の石積構造）で堤防幅を確保し、小広場を設けて、行事などで活用できるようにします。

※イメージ図

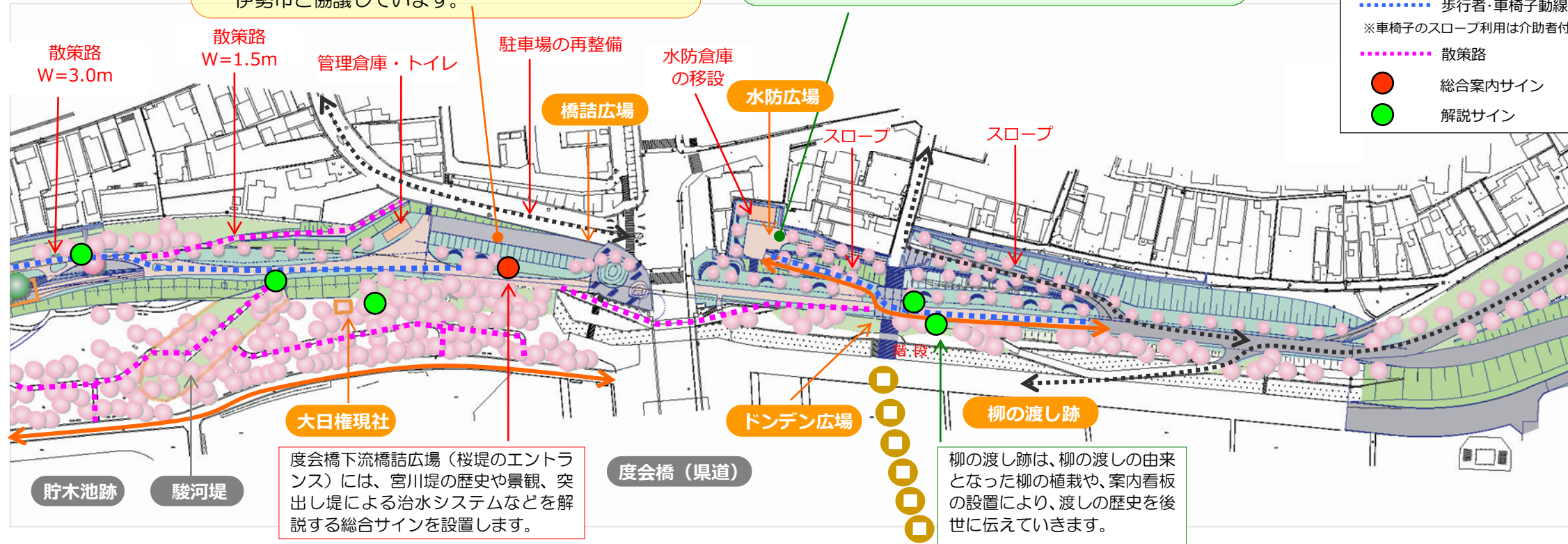
堤防改修計画（案） 上流（度会橋から浅間堤）

度会橋下流橋詰の再整備

◆桜堤の歴史や景観にふさわしいエントランス、桜の維持管理拠点として橋詰広場に再生するため、伊勢市と協議しています。

度会橋上流区間の堤防整備

◆治水、水防の拠点と歴史や日常の憩いの場が共存し、川への関心を高める場所を整備します。



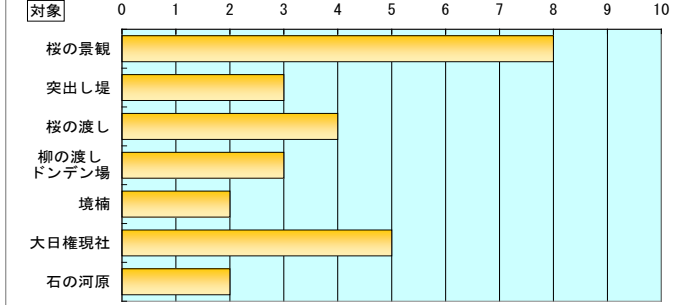
度会橋下流橋詰広場（桜堤のエントランス）には、宮川堤の歴史や景観、突出し堤による治水システムなどを解説する総合サインを設置します。

柳の渡し跡は、柳の渡しの由来となった柳の植栽や、案内看板の設置により、渡しの歴史を後世に伝えていきます。

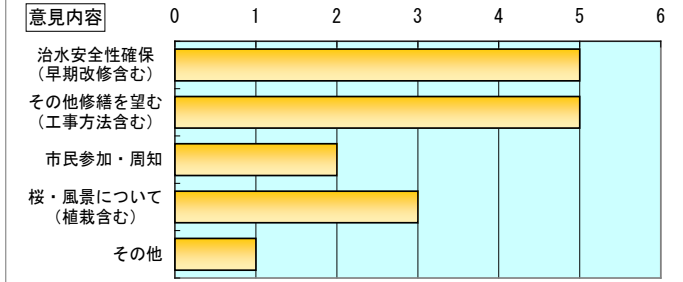
☆皆様の声（アンケート）

宮川堤防改修について、市民の皆さまの目線で大事にすべきものについて、アンケート形式でお答えいただきました。大事にしたいものは「桜の景観」、自由意見からは「治水安全性確保」が望まれていることがわかりました。

大事にしたいもの（N=9 7つの対象から3つ選択）（H25年5月31日～6月30日 HP・配置）

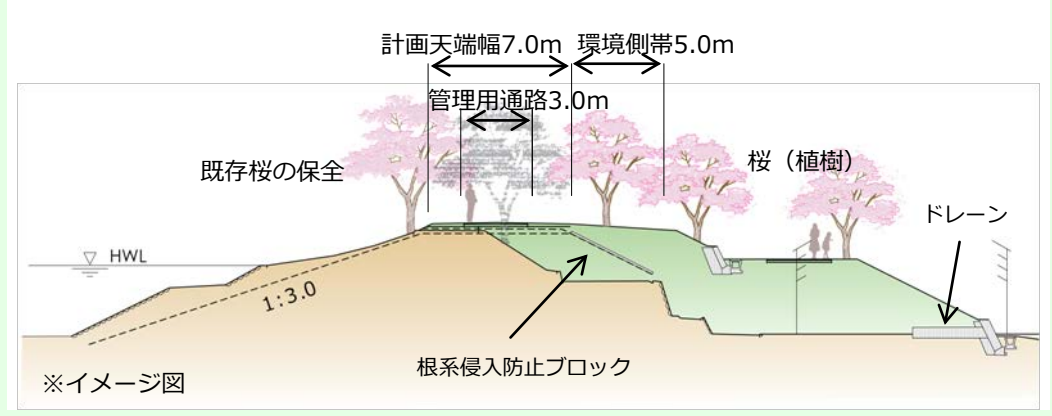


自由意見の整理（N=46 回答数 13 について意見の内容を分類して集計）



度会橋上流の堤防整備案

度会橋上流は川幅が狭いので、川裏側に堤防を広げる計画です。川裏の桜は盛土工事のため一度伐採しますが、幅5mの側帯を設けて新規に桜を植樹できるようにします。（桜のトンネル復元）
また、水防広場を設けて、日常的に憩いの場として利用するとともに、水防活動の拠点として整備します。



ドンデン広場の整備（お木曳行事）

ドンデン場は、お木曳きなどの行事などを後世に伝えることができるように、関係者の皆さまのご意見を聞きながら、階段や小広場などを整備します。



第62回式年遷宮 お木曳き行事（H18, 19）
写真：伊勢市

宮川の歴史を後世に伝える案内看板の設置

宮川堤の歴史や景観などを解説する総合サインや、突出し堤や渡し場跡などの案内サインを整備します。
・総合サインの設置箇所：度会橋下流橋詰広場
・歴史を伝える解説サインの設置箇所：突出し堤、桜の渡し跡、柳の渡し跡、貯木池など



総合サインの例
石井樋（いしいび）：嘉瀬川（佐賀県）

宮川右岸堤防改修に向けた今後のスケジュール

市民の皆様に親しまれる安全な堤防にするため、みなさまからいただいたご意見を計画に反映し、宮川右岸堤防改修景観検討委員会にて、景観や歴史等、様々な観点から意見・助言・フォローアップをいただきながら、改修工事を進めていきます。

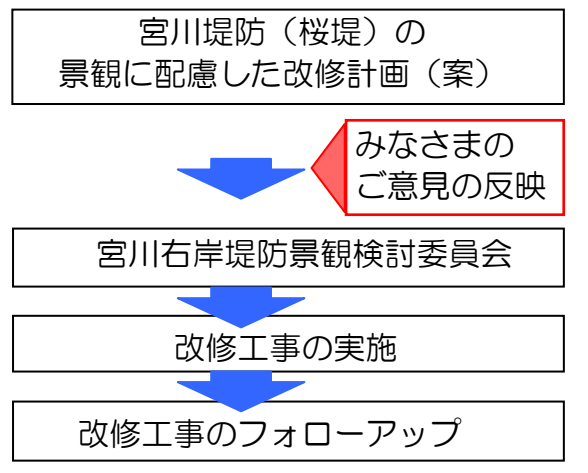
ご意見の募集について

ご意見やご質問などありましたら、備え付けの「アンケート調査票」やメール等でお寄せください。

宮川右岸堤防改修景観検討委員会のホームページもぜひご覧ください。
URL：http://www.cbr.mlit.go.jp/mie/jigyo/kasen/miyakeikan/index.html

【問合せ先・連絡先】

国土交通省中部地方整備局 三重河川国道事務所
工務第一課 TEL 059 - 229 - 2219（代表）
Eメールアドレス：mie@cbr.mlit.go.jp



宮川右岸堤防（桜堤）の景観に配慮した改修計画（案）について皆様のご意見をお聞かせください！

次の質問にお答えくださいますようお願いいたします。 ×切 H25.2.25(火)

回答方法：①設置の投函箱に入れる ②ファクシミリ（059-229-2329）等で送付 ③電子メール（mie@cbr.mlit.go.jp）で質問番号と回答番号を送付（例 1ア、2ウなど）。

1. 宮川堤が改修され治水安全性が高まることについてどのようにお感じですか？（1つ選択）

ア. 良い イ. ほぼ良い ウ. どちらとも エ. やや良くない オ. 良くない

2. 桜や桜堤の景観の保全方法についてどのようにお感じですか？（1つ選択）

ア. 良い イ. ほぼ良い ウ. どちらとも エ. やや良くない オ. 良くない

3. もし桜以外の木も植えるとしたら何が良いと思いますか？（いくつでも選択）

ア. マツ イ. ヤナギ ウ. クスノキ エ. モミジ オ. 桜以外植えない

4. 歴史的・文化的施設(突出堤、渡場跡、境楠、大日権現社、ドンデン場等)の保全についてどのようにお感じですか？（1つ選択）

ア. 良い イ. ほぼ良い ウ. どちらとも エ. やや良くない オ. 良くない

5. 散策路、階段、スロープ、駐車場などの整備についてどのようにお感じですか？（1つ選択）

ア. 良い イ. ほぼ良い ウ. どちらとも エ. やや良くない オ. 良くない

6. 自由意見（宮川堤の改修について、その他ご意見などありましたら自由にお書き願います）

7. お答えいただいた方について差し支えない範囲でお答え願います。

(1) 性別（どちらかを選択）

ア. 男性 イ. 女性

(2) 年齢（1つ選択）

ア. 10代 イ. 20代 ウ. 30代 エ. 40代 オ. 50代 カ. 60代 キ. 70代 ク. 80代以上

(3) 伊勢市の居住年数（1つ選択）

ア. 10年未満 イ. 20年未満 ウ. 30年未満 エ. 40年未満 オ. 40年以上

(4) 宮川堤の利用（1つ選択）

ア. よく行く（週1回以上） イ. 時々行く（月1回程度） ウ. あまり行かない エ. お花見に行く程度

ご協力ありがとうございました。より良い宮川堤改修のための参考とさせていただきます。